

第2号様式（第3関係）

平成27年度第3回豊山町社会教育審議会会議録

- 1 開催日時 平成28年3月16日（水）午後2時から
- 2 開催場所 豊山町社会教育センター 2階 研修室1
- 3 出席者 豊山町社会教育審議会委員  
（役職及び氏名） 会長：西脇和子  
委員：高橋 真、井上郁子、富田和美、小川 貴、丹羽孝之、  
岡島ひかる、増田昌司、長谷川幹子、安藤定雄、川口謙治郎、  
水野仁美、伊藤 邁、横田のり子  
（欠席） 橋本節子  
事務局：西川徹教育長、飯塚泰行事務局長、秋田和清係長、  
岡島早希主事
- 4 議題 (1) 平成28年度社会教育事業計画（案）について  
(2) その他
- 5 会議資料 (1) 平成28年度社会教育事業計画（案） ～資料NO.1～
- 6 議事内容  
（司 会） 定刻になりましたので、ただ今より、平成27年度第3回豊山町社会教育審議会を開催いたします。なお、本日委員のうち、橋本委員におかれましては、出席ができないという報告がございましたので、よろしくお願ひいたします。  
それでは、ここで資料の確認をさせていただきます。お手元に、本日の審議会の次第と資料NO. 1を配布させていただいております。それから、第46回東海北陸社会教育研究大会にご参加いただいた方には、そちらの実績報告書もお配りしております。不足等ございませんでしょうか。  
それでは、次第に沿いまして、あいさつに入ります。最初に、この審議会の会長であります西脇会長より、ごあいさつをいただきます。よろしくお願ひいたします。  
（会 長） 皆様こんにちは。年度末のお忙しい中、特に小学校の校長先生は卒業式の前の忙しい時に、お集まりいただきましてありがとうございます。

少し前に、小学校三校を回らせていただきました。最後に志水小学校へ伺ったとき、若くてにこにこした先生が対応してくださって、どこかで見たことあるなと思ったら、今年入ったばかりだそうですけど、小さい頃からよく知っている方でした。豊山の子が豊山の学校に就職することもあるのか、学区が違うから良いのかなとは思いつつ、豊山で育った子がこうやって活躍して、楽しいと言っていたのでよかったなと思います。若い人たちは、経験はないですけども情熱だけはあると思うので、そういう方たちを育てていけたらいいと思います。

以前中学校では、今30～40代の方だと思いますけれども、毎年夏休みに10人くらいずつ、オーストラリアへホームステイに行かせてもらっていたことがありました。その効果検証をしようとおっしゃった議員の方がみえたと記憶しておりますが、今は、今の町長のお考えで、全員の子がスキー体験させていただくようになっていると思います。

豊山にいる間は、そういうのが特別なことであるのかどうかかわからないと思います。しかし、よその地域の学校に行ったり就職したりと外に出た時に、恵まれていたのだなと気付くのではないかと思います。丁寧に育てていただいたということを思って、教育に見返りを求めてはいけませんが、地域に貢献する人になってくれるといいなと思いました。

教育は少しでも手を抜くと、取り返しのつかないことになりまして、お金と情熱を削ってはいけませんので、町の方にも届くといいなと思います。そういう意味では、みなさんが社会貢献していらっしゃるように、若い人たちもそれに続いてくれたらなと思います。本日のあいさつに代えさせていただきます。今日の審議もよろしく願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。続きまして、教育委員会西川教育長よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

(教育長) こんにちは。第3回豊山町社会教育審議会に、大変お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。今年度最後の会ということで、平成27年度の社会教育事業も順調に進んできてまいりました。

今、会長からの話にもありましたけれども、学校の方も順調に進めております。ただ、インフルエンザが大変流行しまして、この間の豊山中学校の卒業式は、全員がマスクをした状態で行われました。1年生のあるクラスでは男子が9人しかいなくて、非常事態の中で行われたなという感じがしました。少し前のスキー研修でも、豊山の子どもたちみんなスキーが滑れるようにというキャッチフレーズでしたが、10人ばかり帰っていかねばいけないような状況になりまして、途中救急車で飯田の病院へ運ばれた子もいました。結構大変な思いもありました。

1年を振り返りますと、学校教育、生涯学習、社会教育は順調に進んできたなという感じがいたします。明後日議会が閉会されますが、珍しく今回は質問も少なかったです。不登校についての質問がありました。

学校だけでなく、家庭や地域社会の教育力を使って子どもたちをみていこう、というような回答をさせていただきました。

今年度、シニア事業ということで県から委託を受けまして、60歳以上の方々をいかに学校や地域へ呼び出して接していただくかというような事業でしたけれども、県下で発表させてもらった時には、十分高い評価を得ました。地域の方々が学校に入って共に子どもたちを育てていく、というのが高く評価された事業でした。そのことも議会の中で答弁させていただきまして、社会教育がいかに重要かということもみなさん感じられたのではないかと思います。

今回は、来年度の事業計画について審議していただくわけですが、率直な意見をいただきましてよりよいものにしていきたく思いますので、よろしく願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。議題に入ります前に、この審議会の議事録につきましては、町のホームページに掲載しなくてはならないことになっております。議事録の掲載につきまして、委員の皆様のご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、社会教育審議会規則第4条第1項に基づき、会長に議長をお願いしたいと思います。このあとの議題からの取り回しをよろしく願いいたします。

(会 長) それでは、しばらくの間議長を務めさせていただきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。議案(1)平成28年度社会教育事業計画(案)について、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) ~平成28年度社会教育事業計画(案)について~  
資料NO.1により説明。

(会 長) ありがとうございます。では、この事業計画(案)につきまして、皆様のご意見やご質問等いただきたいと思います。なにかございませんでしょうか。

(会 長) 前年と大きく変わるものはないですね。

(事務局) 大きく変わるところはございませんが、予算で見ますと、社会教育総務費のところ、文化協会への補助金とは別に、平成28年度愛知県で開催されます国民文化祭に係る予算を計上しております。市町村事業ということで、各市町村も事業を実施しなさいということです。

その関係で文化協会への補助金とは別に、今まで文化協会が行っていた文化展、芸能発表会に相乗りする形で国民文化祭の市町村事業を行いたいと考えており、150万円予算化しております。実行委員会形式で行っていきませんが、実態としましては、文化展と文化協会加盟団体が出演する芸能発表会につきましては、引き続き文化協会が主体となってやっていただきまして、文化協会に加盟していない団体やグループ、例えばふれあいひろばの芸能分野のクラブの発表、無形文化財に指定されています民俗芸能の発表の場も設けたいと考えております。

そちらも併せまして、会場設営費、ポスターやチラシの作成費等150万円を予算化しております。その関係で重複した会場設営費等につきましては、文化協会への補助金を若干減らさせていただいております。

(事務局) 今説明がありましたように、平成28年度は第31回国民文化祭・あいち2016という形で、全国的に県が持ち回りで文化祭をやることになっているものが、愛知県で開催されることになりました。各市町も協賛して、県を挙げて文化祭を盛り上げようという形で、町の参画も求められています。

具体的に町が何をするのかということは今考えておりまして、基本的には11月に行っております文化展と芸能発表会に併せて、文化協会に加盟していない芸能文化の団体や、ふれあいひろばの芸能活動等の参加を募って盛り上げていきたいと考えております。

文化協会につきましては今までどおりやっただきまして、ほかの部分については新たに実行委員会方式ということで、教育委員会の方で事務局を設けまして一緒になって取り組んでいきたいと思っております。

県から100万円負担金をいただきまして、町からの50万円と足しまして、150万円で第31回国民文化祭・あいち2016にお金を使っていきますが、一部今までの活動と共有するものがございますので、そのあたりは文化協会への補助金を若干削らせていただいております。そういった形で町も参加していくにあたって、みなさんの力をお借りしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(会長) ありがとうございます。文化協会の方はいかがですか。

(委員) 大体の話は事前にお聞きしております。

(会長) ほかになにかご質問よろしいでしょうか。ご質問等なければ、これでお認めいただけましたら、拍手をもってお願いいたします。

(一同拍手)

(会長) ありがとうございます。皆様の拍手によって承認されました。それでは、議題(2)その他について、事務局からよろしく願いいたします。

(事務局) ～動員関係の説明～

(会長) 来年度になったら、また言っていただけるといいと思います。最後の審議会ということで、みなさんから一言ずついただきたいと思います。

(委員) ～順に感想を発言～

(会長) これで任期が終わりますので、皆様どうもお世話になりありがとうございました。

(司会) 会長、取り回しありがとうございました。他の委員の皆様もありがとうございました。これをもちまして、平成27年度第3回豊山町社会教育審議会を閉会させていただきます。

上記のとおり平成27年度第3回豊山町社会教育審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成28年3月25日

会 長 西 脇 和 子

署名人 井 上 郁 子